

細重労働組合会談経通概要と記したレポートを本部より送るのを該書と照合せ  
らる。

六月十八日東京丸内会談で日本工業倶楽部理事藤野之助氏日本商工会議所副会長渡辺鉄蔵氏王  
権で昨今の組合会談の旨を返礼の意が知らぬが苦勞懇談会を聞き首肯承例二十余の  
政府 協同会等より十余名組合会談例より十名の出席した。

米産書記長は本年「際労働組合」に於て労働正理事に選任された。  
六、弗五回執行委員会報告

東京瓦斯産業労働組合の会談進展を承認し大会代議員の株費補助と委員「際労働組合」  
に於て之を承認の岩永栄一氏「チラス」事務所へ渡中、見舞に就き社会団その他関係者対し  
を努力した。

大阪機械製作所等会談に対し加盟団体は援に社西尾末公氏より感謝あり、東電従業  
員組合の松永主事より、若水氏の病氣見舞い心労を謝し、米産書記長より、全面的海員  
組合の好紛に対し加盟団体の心痛を浮謝し、認察会、東山南次郎氏より、海員組合の困難に  
関し、総聯合の東京一部に慥慥行動のあったことを陳し、その上で就き権力善度より、口を述  
べて了解を求められた。

へ  
その他

議長の名を以て地方の情勢に本して東京市選争試を放換するよう通達があった。  
弗三回年度大会へは地方協談会より専任代議員一名を不アライバクとして来るを附具し  
地方情勢を大会へ及陳する所は弗三回通達。該専任代議員は株費半額日本  
部にて負担すべく甲加えてある。

東京市選争試放換の程度に就き質問があったが後刻議題に供するに依りて、之の諸報告  
を承認。

### 地方協議會報告

伊藤 書記長

不第五回委員会決議處理に就きて

簡易保険賠償請求拒否に就き、日本選争試選任簡易保険局内務省社会局  
健康保険部と組合会談本部と折衝すべし決議す。且、本部へ申達した。

代表へ強力に九州地協の意見と、用門通過の際伏見丸船上に於て大々争交した。  
日製鉄所及船員待遇問題

製鉄所及船員の待遇改善に就き十数項に亘り決議す。そのうち久保田海員組合烟  
支部長と共に製鉄所待遇課長と交渉する所は、請求の改善は当局より研究し、船員の懇談代  
案として言明し、当然善処すべしと正当であると認めざる可及的速に実行すると該意  
ある面答を得た。

### 八、第四回苦勞懇談会の件

福蘭の懇談会面を重なる毎に大規模にする。この成功は苦勞懇談会の全目的善友とす。遂に内